## 吹田市次世代育成支援に関するニーズ等調査

# (就学児童用調査票)

この調査に関するお問い合わせは、こちらまで 吹田市役所 児童部 子育て政策室 電話 06-6384-1491

## 回答される前にお読みください。

すべての子どもは、かけがえのない大切な存在です。子どもの尊厳を守り、健やかな成長を支えることは、 社会を構成する大人全体の責務です。大阪府では、「大阪府子ども条例」を制定して、すべての子どもが健 やかに成長することができる温かい地域社会を創造していくことを目指しています。

また、吹田市では、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的とした子ども・子育て支援法に基づく「子ども子育て支援事業計画」を策定し、この計画に基づき、子ども・子育て支援などに関するさまざまな施策を実施しています。

この計画が令和6年度で終了するため、この計画の目的を引き継ぐ、令和7年度以降の新たな計画の策定 に現在取り組んでいます。

本調査は、新たな計画の策定にあたって、市民のみなさんが必要とされている子ども・子育て支援などに関する施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査です。本市の施策の向上のため、ご協力いただきますようお願いいたします。

### 調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

- 1. 家庭の基本情報について(問1~問12)
  - 家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。ご家庭の状況により必要なサービスは異なってきますので、サービス提供のための前提となる調査です。
- 2. 留守家庭児童育成室などの子育て支援サービスについて(問13~問23)

留守家庭児童育成室など、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。また、仕事と子育ての両立についてもあわせてお聞きします。ご回答いただいた内容は、子育て支援サービスの充実などに反映されます。

3. 子どもや子育て支援に関する意識などについて(問24~問36)

子育てについての意識や子育て環境についてお聞きします。子育て支援サービスを展開していくにあたって前提となる保護者のみなさんの意識などについて把握します。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについておうかがいします。		
<u>問1</u>	お住まいの地域の小学校区名を記入してください。	
	<ul><li>( ) 小学校区</li><li>小学校区が分からない場合は、町名を記入してください。</li><li>( )</li><li>→<u>問2へ</u></li></ul>	
<u>問2</u>	この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係で、 あてはまる番号1つに〇をつけてください。	
	1. 母親 2. 父親 3. その他( )	
	→ <u>問3へ</u>	
問3	封筒のあて名のお子さんの生年月について、「平成」か「西暦」に〇をつけ、枠内に数字を入れてください。	
	平成・西暦 ( ) 年 ( ) 月生まれ → <u>問4へ</u>	
<u>問4</u>	封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢(令和5年4月1日現在の年齢)を記入してください。	
	( )人 末子の年齢( )歳 → <u>問5へ</u>	
<u>問5</u>	封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。	
	1. 父と母と一緒に住んでいる       2. 父と一緒に住んでいる(父子家庭)         3. 母と一緒に住んでいる(母子家庭)       4. 祖父と一緒に住んでいる         5. 祖母と一緒に住んでいる       6. 祖父が近所に住んでいる         7. 祖母が近所に住んでいる       0. 30% (公本の)	
問6	封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。	
	1. 父母ともに       2. 主に母親         3. 主に父親       4. 主に祖父母         5. その他( )       )	
<u>問7</u>	日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。	
	1. 日常的にご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる	

2. 緊急時もしくは用事のときにはご自身や配偶者の親、親せきにみてもらえる 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人や知人がいる 4. 緊急のときや用事があるときに子どもをみてもらえる友人や知人がいる 5. いずれもいない →問8へ 問8 あて名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談で きる場所はありますか。あてはまる番号に<u>1つだけ</u>0をつけてください。 1. いる/ある 2. いない/ない 「1.」を選ばれた方は問8-1へ、「2.」を選ばれた方は問9へ 問8-1 問8で「1.いる/ある」を選ばれた方におうかがいします。気軽に相談できる人や場所な どについて、あてはまる番号<u>すべて</u>にOをつけてください。 1. 配偶者 2. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族 3. 友人や知人 4. 近所の人 5. 小学校の先生 6. 留守家庭児童育成室の指導員 7. 児童館などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体 8. ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生 9. 民生委員・児童委員、主任児童委員 10. かかりつけの医師 11. 市役所の教育相談の窓口 12. こども発達支援センター(地域支援センター)の職員 13. 放課後等デイサービスの職員 14. 携帯電話やインターネットの交流サイト 15. その他( ※「留守家庭児童育成室」…地域によっては学童保育などとよばれています。保護者が仕事 などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するもの です。サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。 →問9へ 問9 封筒のあて名のお子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や 自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。 【父子家庭の場合は記入不要です。→<u>問10へ】</u> 1. フルタイムで働いている 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護・病気休業中) 3. パート・アルバイトなどで働いている 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる (産休・育休・介護休業中・病気休業中) 5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない ※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

	→「1.」から「4.」を選ばれた方は <u>問9-1へ</u> 「5.」「6.」を選ばれた方は <u>問10へ</u>
問9-1	<u>問9で「1.」から「4.」を選ばれた</u> 、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。  1週当たり()日1日当たり()時間 → <u>問9-2へ</u>
<u>問9-2</u>	<u>問9で「1.」から「4.」を選ばれた</u> 、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)に引き続き おうかがいします。 <u>家を出る時間と帰宅時間をお答えください。</u> 時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。 <u>家を出る時間(</u> : ) 帰宅時間( : ) → <u>問10へ</u>
<u>問 1 O</u>	封筒のあて名のお子さんの「父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。 【母子家庭の場合は記入不要です。問9で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)は問11へ、「5.」「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方は問12へ】  1. フルタイムで働いている 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中・病気休業中) 3. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中・病気休業中) 5. 以前は働いていたが、今は働いていない 6. これまで働いたことがない  ※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労 →「1.」から「4.」を選ばれた方は問10-1へ 「5.」「6.」を選ばれた方は問12へ
問10-1	<u>問10で「1.」から「4.」を選ばれた</u> 、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)におうかがいします。 1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。 枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。 今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。 1週当たり ( ) 日 1日当たり ( ) 時間 → <u>問10-2へ</u>
問10-2	<u>問10で「1.」から「4.」を選ばれた</u> 、仕事をお持ちの方(休業中の方も含む)に引き続きおうかがいします。 <u>家を出る時間と帰宅時間をお答えください。</u> 時間が不規則な場合は、 もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況に ついてお答えください。時間は、必ず(18:00)のように、24時間制でお答えくださ

Γ	T
	υ\ <sub>0</sub>
	家を出る時間( : ) 帰宅時間( : )
	→問10で「3.」「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方(休業中の方
	も含む)は <u>問11へ</u> 、それ以外の方は <u>問13へ</u>
88 4 4	880++++18840-7-50 + ++++-54 + + + + + + + + + + + + + + + + + + +
<u>問11</u>	問9または問10で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ち
	の方(休業中の方も含む)におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。あ
	てはまる番号に <u>1つだけ</u> 0をつけてください。
	(1)母親
	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
	3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
	4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい
	4. / 1 / /// ACE ( 8 C) R C ( 8 P C ) M O/C ( )
	(2)父親
	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
	3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
	4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい
	※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
	「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労
	→ <u>問13へ</u>
問12	問9または問10で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方におうかがい
	します。働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけ、枠内に具
	体的な数字を入れてください。
	(1)母親
	1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
	2. 1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったころに働きたい
	3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
	→希望する働き方
	( ア. フルタイム
	イ・パートタイム、アルバイトなど
	→1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間 <sup>*</sup>
	(2) 父親
	1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
	2. 1年より先、一番下の子どもが、( ) 歳になったころに働きたい
	3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
	→希望する働き方
	( ア. フルタイム )
	して、パートタイム、アルバイトなど 1777/17 10 ( )
	→1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間
	※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
	パークルタイム」…「廻向に3日桂度、「日に6時间柱度の就力」
	$\rightarrow$ (1) または(2) で「2.」「3.」を選ばれた方は <u>問12-1へ</u>
	それ以外の方は問13へ

<u>問12-1</u> <b>2.</b> 封筒のあ	問12の(1)または(2)で「2.」「3.」を選ばれた、今後働きたいと考えておられる方におうかがいします。働きたい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。  1. 働かないと、暮らしていけなくなるため 2. 将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど) 3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため 4. 人間関係を広げたいため 5. その他( )  →問13へ  て名のお子さんの留守家庭児童育成室の利用についておうかがいします。
BB 4 O	
<u>問13</u>	平日(月曜日から金曜日)に、現在、留守家庭児童育成室を利用されていますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。  1. 利用している 2. 利用していない  「1.」を選ばれた方は <u>問14へ</u> 、「2.」を選ばれた方は <u>問15へ</u>
<u>問14</u>	問13で「1.利用している」を選ばれた方におうかがいします。現在利用している留守家庭児童育成室について、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日あたり何時間(何時まで)利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように24時間制で記入してください。  (1)現在 1週当たり()日
	1日当たり( )時間 ( : )まで
	(2) 希望
	1 週当たり ( ) 日 1 日当たり ( ) 時間 ( : ) まで
	→ <u>問14−1へ</u>
問14-1	<u>問13で「1.利用している」を選ばれた</u> 方に引き続きおうかがいします。留守家庭児童育成室を利用されている理由について、もっともあてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。
	<ul> <li>1. 保護者が働いている</li> <li>2. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている</li> <li>3. 保護者に病気や障がいがある</li> <li>4. 保護者が学生である</li> <li>5. その他( )</li> <li>→問14-2へ</li> </ul>
<u>問14-2</u>	

	祝日に、留守家庭児童育成室の利用希望がありますか。(仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。)あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。希望がある場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように24時間制でご記入ください。
	(1) 土曜日         1. 利用する必要はない         2. ほぼ毎週利用したい         利用したい時間帯( : )~( : )         3. 月に1~2回は利用したい         利用したい時間帯( : )~( : )
	(2) 日曜日・祝日  1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 利用したい時間帯( : )~( : ) 3. 月に1~2回は利用したい 利用したい時間帯( : )~( : ) →(1) または(2)で「3.」を選ばれた方は <u>問14-3へ</u> 、それ以外の方は <u>問14-4へ</u>
問14-3	問14-2の(1) または(2)で、「3. 月に1~2回は利用したい」を選ばれた方におうかがいします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に ○をつけてください。  1. 月に数回仕事が入るため 2. 平日にすませられない用事をまとめてすませるため 3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため 4. 息抜きのため 5. その他( )
<u>問14-4</u>	<ul> <li>問13で「1.利用している」を選ばれた方に引き続きおうかがいします。現在通っている留守家庭児童育成室にどのようなことを希望しますか。あてはまる番号<u>すべて</u>に○をつけてください。</li> <li>1.朝の利用時間を延長する 2.夕方の利用時間を延長する 3.土曜日、日曜日・祝日も開室する 4.施設や設備を改善する 5.指導内容を工夫する 6.その他(7.特になし</li> <li>→問14-5へ</li> </ul>
問14-5	問13で「1.利用している」を選ばれた方に引き続きおうかがいします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。「1.」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。  1. 留守家庭児童育成室を利用したい →小学( )年生まで利用したい 2. 太陽の広場を利用したい 3. 1、2以外に学校内で毎日見守りをしてくれる居場所があれば利用したい 4. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい

	C フルナにウウの切やエナレアナクラ
	5. 子どもに自宅の留守番をしてもらう
	6. その他( )
	※「太陽の広場」…地域のみなさんの協力により、放課後に小学校で、自由遊びや学習、ス
	ポーツ、文化芸術活動などを体験するものです。すべての小学生が利用できます。
	→ <u>問16へ</u>
88 4 5	
<u>問15</u>	<u>問13で「2.利用していない」を選ばれた</u> 方におうかがいします。留守家庭児童育成室を
	利用していない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に <u>1 つだけ</u> 0をつけてください。 
	4 ご自自体配偶者がスピナの否例をユブロスため、利田オス必悪がない
	1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない 2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
	2. と自身や配筒もの税、税とさがみている。 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
	4. 父母とも働いていて利用したいが、留守家庭児童育成室に空きがない
	4. 文母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
	3. 文母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用で
	きない
	7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事や民間学童を利用しているため、
	利用する必要がない
	8. 太陽の広場や児童館を利用している
	9. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
	10. その他(
	→問15-1へ
<u>問15-1</u>	<u>問13で「2.利用していない」を選ばれた</u> 方に引き続きおうかがいします。封筒のあて名
	のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、留守家庭児童育成室を
	利用したいとお考えですか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。希望がある場
	合は、枠内に具体的な数字を入れてください。時間は、必ず(18:00)のように24時間制
	でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。
	1. 利用したい
	1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( )まで
	「1.」を 土曜日の利用希望
	選ばれた 1. ある 1日当たり( )時間 ( )まで
	方→ 2. ない
	日曜日・祝日の利用希望
	1. ある 1日当たり( )時間 ( : )まで
	2. &N
	2. 今後も利用しない
	→ <u>問 16 へ</u>
PB 1 C	留守家庭児童育成室について、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中のみの利用希望はあ
<u>問16</u>	自立家庭児童自成至について、复体の・含体のなどの長期の体報期间中 <u>のの</u> の利用布置はのりますか。あてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。
	りよりか。めてはよる笛号に <u>1フにい</u> しをプリてへたらい。
	1. 現在、留守家庭児童育成室を利用しており、長期の休暇期間中のみの利用希望が
	1. 坑丘、笛り家庭九里自成主を利用してあり、民期の休暇期間中ののの利用市主がある
	000
	と、現在、留当家庭元皇自然至さ物所していり、民衆の体験熱間中のの物所間重は ない
	3.現在、留守家庭児童育成室を利用していないが、長期の休暇期間中のみの利用希
	望はある
	全成のの   全成のの   1   1   1   1   1   1   1   1   1

		もない	
		→ <u>問17へ</u>	
3.	封筒のあ す。	て名のお子さんが病気になったときの対応や、不定期な一時預かりについ	いておうかがいしま
問1	<u>7</u>	封筒のあて名のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいに、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、小学校を休まなければなりますか。  1. あった 2. なかった →「1.」を選ばれた方は <u>問17-1へ</u> 、「2.」を選ばれた方は <u>問18</u> へ	らなかったことはあ
<u>問1</u>	<u>7–1</u>	<u>問17で「1. あった」を選ばれた</u> 方におうかがいします。この1年間お子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法といですか。 いですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけ、その日数について枠内に てください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)	その日数は何日くら
		対処方法	日数(年間)
		1. 父親が仕事を休んだ	( )日
		2. 母親が仕事を休んだ	( ) 🖯
		3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	
		(同居している場合も含む)	, , , _
		4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	
		5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	( ) 🛭
		6. 家事育児代行サービスを利用した	( ) 🖯
		7. ファミリー・サポート・センターを利用した	
		8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( ) 日
		9. その他 ( )	( ) 日
			( )日
		※ファミリー・サポート・センター…センターに登録している近所の人7 るサービス	が子どもをみてくれ
		→「1.」「2.」を選ばれた方は <u>問17-2へ</u> 、「3.」から「9.」を選	ざれた方は <u>問18へ</u>
問1	7-2	<u>問17-1で「1.」「2.」を選ばれた</u> 、子どもの病気のため仕事を休んだます。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用し	
		したか。あてはまる番号に1つだけ〇をつけ、希望がある方は枠内に具	
		ください。なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の	
		また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出する	
		要な場合があります。	
		1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい	
		→ ( ) ⊟	
		2. 利用したいと思わない	
		→ <u>問18へ</u>	

<u>問18</u>	私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、かに一時的に預けたことはありましたか。(子どもが病気のときの保きます。)あてはまる答えの番号 <u>すべて</u> に〇をつけ、1年間のおおよそ内に具体的な数字を入れてください。	育施設など	の利用は除
	対処方法	日数	(年間)
	1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	(	) 日
	(同居している場合も含む)		
	2. ファミリー・サポート・センターを利用した	(	) 日
	(センターに登録している近所の人が子どもをみてくれる	サ	
	ービス)		) 日
	3. 夜間看護事業:トワイライトステイ (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間)	- (	
	子どもを一時的に預かるもの)		
	4. 家事育児代行サービスを利用した	(	) 日
	5. その他(	(	) 🖯
	6. 預けるようなことはなかった		
	→ <u>問19へ</u>		
	む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何治る必要があると思いますか。また、続けて最長で何泊くらい預ける必要期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに〇を記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数を枠内にください。)。 なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。	要があると 目間、子ども つけ、必要	思いますか。 5を保護する な泊数をご
	対処方法	泊数(	(年間)
	1. 利用したい	計 (	)泊
		最長(	)泊
	ア. 冠婚葬祭 イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	) 泊	)
	一、「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「一」「	/	)泊
	エ. その他 ( )	(	)
		泊	
		(	)泊
	2. 利用する必要はない		
	→ <u>問19−1へ</u>		
<u>問19-1</u>	封筒のあて名のお子さんについて、短期入所生活援助事業(ショー親子で入所することは必要と思いますか。必要と思う場合年間何泊くの理由を、必要でないと思う場合その理由を記載してください。		
	5d hn <b>亡</b> ) +	(六米)	在問)
	対処方法   1. 利用したい	<u>泊数(</u>	)泊
	理由(	(	)
	2. 利用する必要はない		/
	理由(		)
	→問20^		

4. 仕事と子	育ての両立についておうかがいします。
問20	1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間をお答えください。また、その時間は十分だと思いますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を1つだけ記入してください。 (1)母親
	子どもと一緒に過ごす時間 ( )時間 番号を選択( )
	(2) 父親
	<ul> <li>1. 十分だと思う</li> <li>2. まあまあ十分だと思う</li> <li>3. あまり十分だと思わない</li> <li>5. わからない</li> <li>→<u>間21へ</u></li> </ul>
問21	1日当たりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間を記入してください。
	(1)母親 (2)父親
	( ) 時間 → <u>問22</u> へ
<u>問22</u>	仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。
	<ul><li>1. 残業や出張が入ること</li><li>2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと</li><li>3. 配偶者の協力が得られないこと</li></ul>
	4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと 5. 職場に子育てを支援する制度がないこと(子どもの看護休暇、短時間勤務など) 6. 職場の理解や協力が得られないこと 7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
	8. 子どもを預かってくれる留守家庭児童育成室などがみつからないこと 9. 子どもと接する時間が少ないこと 10. その他()
	→ <u>問23へ</u>
5. 市役所な	どへの要望についておうかがいします。

市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実 問23 してほしいですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
- 2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
- 3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する
- 4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづく りや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
- 5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
- 6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
- 7. 子育で中の親の仲間づくりや子育での知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催 回数の増加と内容の充実を図る
- 8. 子育てサークル活動への支援を充実する
- 9. 保育所や留守家庭児童育成室など子どもを預ける施設を増やす
- 10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育など を充実する
- 11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに 対する支援を行う
- 12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
- 13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
- 14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
- 15. 育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持などの子育て世帯への経済的
- 16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
- 17. 子どもの発達支援体制を充実する
- 18. その他(
- 19. 特になし

→問24へ

### 6. 封筒のあて名のお子さんの生活習慣についておうかがいします。

問24 お子さんの生活習慣について、それぞれあてはまる番号に1つだけ〇をつけてください。

(1)朝ごはんを食べますか。

1. 毎日食べる

2. 食べる日のほうが多い

)

3. 食べない日のほうが多い 4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

1. する

2. しない

(3) 平日のテレビ・ビデオ(ゲームも含む)の1日あたり平均視聴時間は何時間ですか。

1.30分以内

2. 1 時間以内

3. 1 時間 3 0 分以内

4. 2時間以内

5. 2時間以上

(4) 就寝時刻は何時ですか。

1. 20時半より前

2. 20時半~21時

3. 21時~21時半

4. 21時半~22時

5. 22時~23時

6.23時以降

→問25へ

	→「13.」を選ばれた方は <u>問27-1へ</u> 、それ以外の方は <u>問28へ</u>
問27-1	<u>問26で「13.参加したことがない」を選ばれた</u> 方におうかがいします。お子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。あてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。
	1. 活動に関する情報がなく参加しにくい 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある 4. 参加の時間帯が合わない 5. 費用がかかる
	6. 活動の内容に興味や関心がない7. その他(
<u>問28</u>	→ <u>問28へ</u> お子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、 社会参加、文化活動は何ですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。
	<ol> <li>スポーツ活動</li> <li>文化芸術活動</li> <li>ボランティア活動</li> <li>体験学習活動(ものづくり体験など)</li> <li>野外活動(キャンプなど)</li> <li>社会福祉活動(高齢者訪問など)</li> <li>国際交流活動(ホームステイなど)</li> <li>青少年団体活動(こども会活動など)</li> <li>環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動など)</li> <li>環境教育活動(自然観察など)</li> <li>地域の活動(地域のお祭りや運動会など)</li> <li>その他(</li> </ol>
9. 子育てを	→ <u>問29へ</u> 支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についておうかがいします。
<u>問29</u>	お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。  1. 満足している
<u>問30</u>	お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。あてはまる番号すべてに〇をつけてください。  1. 近くに遊び場がない 2. 雨の日に遊べる場所がない 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない 4. 遊具などの種類が充実していない 5. 不衛生である 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする 7. 遊具などの設備が古くて危険である 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない 10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない 11. 遊び場周辺の道路が危険である 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない - 13 -

r	
	13. その他( )
	14. 特に感じることはない
	<u>→問31へ</u>
10. 子育て	に対する意識についておうかがいします。
<u>問31</u>	近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。
	1. いる 2. いない →問32へ
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<u>問32</u>	ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。
	<ol> <li>1. 楽しいと感じることの方が多い</li> <li>2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい</li> <li>3. つらいと感じることの方が多い</li> <li>4. わからない</li> <li>5. その他(</li> </ol>
	$\rightarrow$ 「1.」を選ばれた方は <u>問32-1へ</u> 、「2.」「3.」を選ばれた方は <u>問32-2へ</u> 、「4.」「5.」を選ばれた方は <u>問33へ</u>
問32-1	<u>問32で「1.」を選ばれた</u> 、子育てを楽しいと感じる方におうかがいします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に <u>3つまで</u> 〇をつけてください。
	1. 留守家庭児童育成室の充実 2. 太陽の広場の充実 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実(児童会館・児童センターなど) 5. 子どもの教育環境 6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 7. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 9. 援護を要する子どもに対する支援 10. 発達に配慮を要する子どもに対する支援 11. その他()
	→ <u>問33へ</u>
問32-2	<u>問32で「2.」「3.」を選ばれた</u> 方におうかがいします。あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に <u>3つまで</u> 〇をつけてください。
	1. 留守家庭児童育成室の充実 2. 太陽の広場の充実 3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実(児童会館・児童センターなど) 5. 子どもの教育環境 6. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 7. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 8. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 9. 援護を要する子どもに対する支援

<b></b>	
	10. 発達に配慮を要する子どもに対する支援
	11. その他( )
	→ <u>問33へ</u>
<u>問33</u>	子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれあてはまる番号 <u>すべて</u> に〇をつけてください。
	(1)子どもに関すること
	1. 病気や発育発達に関すること         2. 食事や栄養に関すること         3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと         4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと         5. 子どもの教育に関すること         6. 子どもの友だちづきあいに関すること         7. 子どもの不登校など         8. 特にない         9. その他(
	9. 70ml ( )
	<ul> <li>(2) ご自身に関すること</li> <li>1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと</li> <li>2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと</li> <li>3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと</li> <li>4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること</li> <li>5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと</li> <li>6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと</li> <li>7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと</li> <li>8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと</li> <li>9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと</li> <li>10. 子育てにかかる出費がかさむこと</li> <li>11. 住居がせまいこと</li> <li>12. 特にない</li> <li>13. その他(</li> </ul> <ul> <li>→問34へ</li> </ul>
問34	ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に <u>1つだけ</u> 〇をつけてください。感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。枠内の選択肢の中から選び、その番号を記入してください。(複数回答可)  1. 感じる 番号を選択( ) 2. 感じない 番号を選択( ) 1. 近所の人 2. 同じ子どもを持つ保護者 3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人
	4. 地域活動を行っているNPOなどの人 5. 教職員、留守家庭児童育成室指導員 6. 市役所の職員

	→ <u>問35へ</u>	
11. 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つ子)のお子さんがいる方におうかがいします。		
<u>問35</u>	どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われますか。 もっとも有効だと思われる番号に○をつけてください。  1. 塾など習い事への経済的支援 2. 留守家庭児童育成室利用料への支援 3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援 4. 住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など) 5. 自然体験などの活動費(学校行事を除く)への支援 6. 同じ境遇にある母親や父親との交流 7. 多子・多胎育児経験者による相談支援 8. その他(  →該当しない場合は、問36へ	
<u>問35-1</u>	2番目に有効だと思われる番号に○をつけてください。  1. 塾など習い事への経済的支援 2. 留守家庭児童育成室利用料への支援 3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援 4. 住宅費への支援(家賃補助や住宅ローンの負担軽減など) 5. 自然体験などの活動費(学校行事を除く)への支援 6. 同じ境遇にある母親や父親との交流 7. 多子・多胎育児経験者による相談支援 8. その他(  →該当しない場合は、問36へ  こついておうかがいします。	
<u>問36</u>	最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や子育て支援に関してご意見がありましたら、ご自由に記入してください。	

調査は以上になります。ご協力いただきまして、ありがとうございました。